

株式会社ホテルニューアワジ 太陽光発電事業(ホテルニューアワジ長島発電所)

■事業概要

本事業は、鹿児島県長島町にある整地済みの土地に、敷地面積約 28,641 m²、発電量 2,502kw のホテルニューアワジ長島発電所を建設し、太陽光エネルギーを利用して発電した電気を供給するものである。

項目	内容
利子補給対象	太陽光発電設備への融資
所在地	鹿児島県長島町
用途地域	—
発電容量	2,502kw
工事予定期間	平成 28 年 12 月～平成 29 年 3 月
供用開始予定	平成 29 年 3 月

■立地環境

事業予定地は、鹿児島県長島町川床地区の既に整地された土地であり、事業予定地の周囲には排水溝が設置され、全て調整池に接続されるようになっている。また、事業予定地の東側と南側の隣接地では、現在、別の太陽光発電所が建設中であり、北側と西側は森林となっている。周辺に住居等はないが、近傍に養鶏場がある。

■実施した環境影響調査

長島町及び鹿児島県における既存文献資料調査、並びに専門技術者による現地踏査及び地元関係者へのヒアリングを実施している。

■関係者（地域住民など）との情報交流の状況

事業に先立って地区関係者へ戸別訪問して事業内容の説明が行われた。また、環境配慮計画書の概要版ホームページで公表し、意見を受け付けた。

■事業者が作成した環境配慮の取組計画（例）

- 供用中の配慮：パワーコンディショナーの騒音対策として防音小屋を設置する計画とする。
- 建設工事中の配慮：工事用車両の走行による影響対策として、低排ガス車・低騒音車を使用し、アイドリングストップ・安全走行の遵守を徹底する計画とする。建設発生土や廃棄物の発生への対策として、許可事業者による廃棄物の適切な場外処理を行う計画とする。



環境配慮に関するコメント

事業予定地及び周辺の土地利用及び利用履歴について、関係者へのインタビュー、過去の空中写真や現地の確認を行っていること、パワーコンディショナーを防音小屋の中に設置して騒音の影響を軽減する計画としていることは評価できる。

一方、太陽光パネル洗浄水の洗浄にあたっては、環境への影響が生じないように、使用する洗浄水や洗浄水の排水方法に適切な配慮をお願いしたい。また、近傍の養鶏場への反射光防止のため、敷地境界への植林だけでなく、太陽光パネルに光反射防止膜や低反射パネルの採用などの対策もお願いしたい。さらに、太陽光発電設備が使用済みとなって排出される段階においては、その時点での最新の知見を踏まえて、リユース・リサイクル・適正処分に努めるようお願いしたい。